

ここからも応援してるよ! イモトアヤコ応援イベント

8月29・30日、日本テレビの24時間テレビチャリティーマラソンのランナーに起用された、押口出身のイモトアヤコさんを応援するためのイベントが、町民岸本体育館で開催されました。

このイベントは、「ほうき町『イモトアヤコ』後援会」が町の商工観光室の協力を得て実施したものです。夜通しテレビを通して声援を送り、バスケットのフリースロー・リレーで、「イモトアヤコ」とともにガンバル、といった内容で、126.585kmを走るイモトさんを応援しました。

30日、夜8時には、会場に約120人もの方々が応援にかけつけました。彼女が激痛に耐えながら懸命にゴールを目指す姿を見て、ハンカチを手に涙ぐみながら声援をおくる方もありました。

番組終了後10分遅れで無事ゴールした情報が入ると、待ってましたとばかりに、歓声とクラッ

カーが鳴り響き、みんなでイモトさんの完走を喜びあいました。

この熱い声援と思いが、彼女に届き、これからますます活躍されるよう祈ります。



テレビ番組の終了が近づき、イモトアヤコさんのゴールを祈る参加者の方々

やさしい手が育む親子のきずな 子育て支援センター すくすくひろば



2か月から6か月の赤ちゃんとそのお母さんなど6組が、9月8日、町立溝口公民館の和室で開催されたすくすくひろばに参加しました。

この日は、助産師の山根美奈子さんの指導で、アーモンドオイルを使ったベビーマッサージを体験しました。

ベビーマッサージは、赤ちゃんがやすらぐことで、心や体の発育によい影響を与えるといわれています。

静かな音楽が流れる中、お母さんになでられたり、歌いかけられたりして、赤ちゃんは気持ちよさそうにしていました。

また、山根助産師からは、離乳食への切り替え時期やカップ授乳の仕方、頭の形に配慮した寝かせ方などの指導もありました。

お母さんの癒しの時間では、お母さん同士がペアでオイルマッサージをしあうことで、すっかり打ち解け、気軽に相談しあえる交流の場にもなっていました。

いつの間にかノリノリ 第7回たそがれコンサート

植田正治写真美術館で、8月29日、たそがれコンサートが開催されました。

小雨が時折ぱらつく中、岸本小学校金管バンド、岸本中学校吹奏楽部、溝口中学校吹奏楽部、伯耆町吹奏楽団と一緒に演奏し、交流を深めました。

特に、サザンオールスターズの「勝手にシンドバット」の演奏では、曲を知らないはずの世代の子どもたちが、ノリノリに踊っていました。また、大人たちの中からも自然に手拍子が始まり、リズムをとりながら、体全体で楽しむなど、多くの聴衆をひきつけていました。



美しい美術館の建物と調和した吹奏楽の調べを楽しみました。



第15回オールジャパン ジュニアトライアスロンin伯耆

今年で15回目となる大会が、8月23日、大原の総合スポーツ公園で開催されました。

当日の天候は、くもり。午前8時現在の気温が24度、プールの水温が25.5度と、8月とは思えないコンディション。

大会には、県内はもとより埼玉県や兵庫県など全国から235名が参加し、伯耆町からも元気な小学生26名が完走しました。

午前8時、スイムのスタート号砲を合図に始まった大会は、子どもたちの懸命なチャレンジと、家族の熱い声援に包まれていました。

ゴール前では、家族の声援も一段と大きくなり、選手とともに走る姿も見られました。

【町内参加者の主な結果】

- 一年生女子 第6位
岸本小 大橋 優花 さん
- 二年生男子 第3位
八郷小 野口 慎斗 さん
- 四年生女子 第6位
岸本小 天島 梨々那 さん
- 六年生女子 第6位
八郷小 野口 真帆 さん

この大会は、大会・競技役員90名のほか、例年数多くのボランティアスタッフによって運営されています。その数なんと225名!

今年も多くのボランティアに支えられて、大会を実施することができました。

まちのわだい



TOWN TOPICS

まちのわだい募集

【問合せ先】
地域再生戦略課
町づくり推進室
☎68-3113